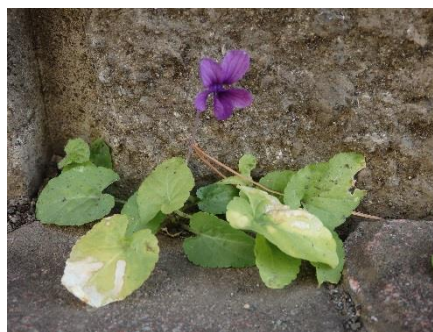


# みどりかがやく

## 春はもうすぐ

校舎まわりを歩いていると東側の植え込みのコンクリートの隙間からスミレがその姿をのぞかせていました。暖冬の影響とはいえ、1月に野生のスミレを見つけることができたのは珍しいことです。

スミレは花の形が墨入れに似ていることから、その名が付いたとされています。日本のどこにでも咲いているため親しみやすく、その花の可憐さから女性の名前にも使われることが多いようです。本校で



コンクリートの隙間から姿を見せたスミレ

は、3月になると格技棟の前やバックネットの裏あたりで、白や薄紫色、濃い紫色の花を見つけことができます。

さて、3学期に入り一月が経とうとしています。3年生の生徒は私立高等学校の受験が始まり、すでに結果が出た生徒もいます。先日、第一希望の高等学校に合格した生徒に次のような話をしました。

合格したのは皆さんの努力を高等学校が認めてくれたおかげです。おめでとうございます。皆さんの合格を誰よりも喜んでいるのは皆さんの家族です。皆さんの合格は自分一人で勝ち取ったものではなく、多くの人に支えられたことを忘れてはいけません。本校の3学年担当の先生方も皆さんに困ったことがあったら、直ぐに対応できるよう、試験の日に朝早くから学校に来て待機していました。そのことも忘れないでください。そして、皆さんをお祝いしてくれる人たちに皆さんの同級生もいます。その中には、公立高等学校の発表まで緊張をしている仲間がたくさんいます。これから皆さんは卒業式までその仲間と生活を共にしますが、その人たちのことにも気を配り、今まで以上に学習や清掃活動などに一生懸命取り組んでほしいと思っています。そして、3年生全員が one team となり、みんなが笑顔で3月13日の卒業式を向かえてもらえると嬉しく思います。

本校の自慢できることのひとつに優しい生徒が大勢いることがあげられます。3年生の第一希望合格者がこれから選抜を受ける生徒を思いやるのも優しさです。スミレの花言葉に「謙虚」というものがあります。自らの合格を「謙虚」に受け止め、中学校生活の有終の美を飾るべく、きちんとした行動をとってほしいと思います。

公立高等学校を受検する生徒はコンクリートの隙間から花を咲かせるような強い気持ちを持ち続けてほしいと思います。今はつらく厳しい時期だと考えているかも知れませんが、必ず春が来ることを信じて努力をしてほしいと願っています。今日は節分。明日は立春です。